

令和6年度事業報告の件

1. 管理運営活動

下記の通り理事会・評議員会を開催し、令和5年度事業報告及び会計報告、令和7年度事業計画・収支予算並びに理事・評議員の選任等事業運営全般について審議検討した。

第50回理事会

令和6年5月24日(金) 於:大阪日本民芸館 (別途書面決議)

第31回評議員会

令和6年6月14日(金) 於:大阪日本民芸館

第53回理事会

令和7年2月13日(木) 於:星光ビル管理株式会社会議室

第32回評議員会

令和7年2月27日(木) 於:星光ビル管理株式会社会議室

* 他に第49回理事会として令和6年4月1日(月)に、第51回理事会として令和6年6月14日(金)に、第52回理事会として令和6年12月10日(火)に、書面での決議を行っている。

2. 展示の実施

(1) 展示内容

令和6年3月2日(土)～7月16日(火)まで、春季特別展「そばちょこー衣装持ちの器ー」を開催した。

また、令和6年9月7日(土)～12月17日(火)まで、秋季特別展「筒書ー染色の美ー」を開催した。

(2) 記念講演会

上記展示に対応して、記念講演会を企画実施した。

○ 記念講演会

① テーマ 「古伊万里・そば猪口の変遷ー多彩な文様の魅力ー」

日 時 : 令和6年6月9日(日) 14:00～15:30

場 所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室

講 師 : 大橋康二氏 (佐賀県立九州陶磁文化館 名誉顧問)

② テーマ 「模様には自然の自然がある―柳宗悦の模様論―」

日 時 : 令和6年11月10日(日) 14:00~15:30

場 所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室

講 師 : 土田眞紀氏 (美術史家)

(3) 民げいぜみ、はじめての「民藝」

上記展示に対応し、少人数の形式による、民げいぜみ等の講座を企画実施した。

○ 民げいぜみ

③ 「白磁の仕事」

日 時 : 令和6年4月7日(日) 14:00~15:30

場 所 : 大阪日本民芸館・会議室

講 師 : 石飛勲氏(白磁工房 陶工)

⑥ 「民藝運動とそば猪口」

日 時 : 令和6年6月23日(日) 14:00~15:30

場 所 : 大阪日本民芸館・会議室

講 師 : 小野絢子(大阪日本民芸館学芸員)

⑦ 「筒書の魅力―長田染工場の仕事から―」

日 時 : 令和6年9月28日(土) 14:00~15:30

場 所 : 大阪日本民芸館・会議室

講 師 : 長田匡央氏(長田染工場五代目)

⑧ 「筒書―村穂久美雄コレクションから―」

日 時 : 令和6年12月1日(日) 14:00~15:30

場 所 : 大阪日本民芸館・会議室

講 師 : 小野絢子(大阪日本民芸館学芸員)

○ はじめての「民藝」

⑨ 「民藝運動と共に歩んだ人々」

日 時 : 令和6年3月24日(日) 14:00~15:30

場 所 : 大阪日本民芸館・会議室

講 師 : 小野絢子 (大阪日本民芸館学芸員)

⑩ 「柳宗悦の眼―『手仕事の日本』を中心に―」

日 時 : 令和6年10月6日(日) 14:00~15:30

場 所 : 大阪日本民芸館・会議室

講 師 : 小野絢子 (大阪日本民芸館学芸員)

(4) ギャラリートーク

学芸員によるギャラリートークについては、月2回を原則として、合計18回実施した。

3. 入館者及び入館料

春季特別展、秋季特別展ともに観客数は底堅く推移したものの、夏季の天候不順等の影響もあり、令和6年度の有料入館者数は8,148人と、過去最高水準だった令和5年度(有料入館者数9,387人)を1,239人・約13%下回った。

入館料(含・友の会会費収入)は、4,583千円と前年度(5,206千円)比623千円の減少となった。

4. 友の会活動

○友の会連絡の発行

年5回、全会員に対し発行し、展示・イベント案内や各種情報提供を行った。

○他の美術館等への観覧研修等

① 愛媛民藝館「喜如嘉の芭蕉布物語」(本館展示の巡回展)見学会

日 時 : 令和6年6月14日(金)

場 所 : 愛媛民藝館(愛媛県西条市)

② アサヒグループ大山崎山荘美術館「アンドリュウ・ワイエス展」見学会

日 時 : 令和6年11月20日(水)

場 所 : アサヒグループ大山崎山荘美術館

5. みんげい市

関西圏で活躍されている作り手の方々による陶磁器・木工作品の展示即売を開催した。

日 時 : 令和6年5月11日(土)、12日(日) 10:00~17:00

場 所 : 大阪日本民芸館・正面入口前

参加作家 : 石原良子(染織)、小田桐真由美(染織)、大杉康信(陶芸)

河井一喜(陶芸)、河井達之(陶芸)、金城千琴(染織)

倉敷段通(染織)、小島 優(木工)、小島紗和子(螺鈿)、

坂西康俊(陶芸)、佐藤央巳(陶芸)、橋羽一恵(染織)、

平松源木工房(木工)、辻本和之(木工)、出島正樹(陶芸)、

中村紀子(染織)、野澤裕樹(木工)、深田緑葉(陶芸)、

南森正仁(陶芸)、露古壽窯(陶芸)、わたばな工房(染織)

(敬称略:50音順)